卒FIT対象者の選択肢拡大に向けた取り組み

2019年7月31日

JXTGエネルギー LOOOP 出光興産 大阪ガス

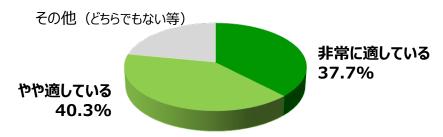
1-1. 新電力における卒FIT電力の必要性

- 昨今の世界的な脱炭素の流れを受けて、国内でも、RE100やSDGsなど環境経営に対する 企業の意識に加え、消費者のエネルギーに対する意識も高まっている。
- 大規模な非化石電源の開発が困難な新電力にとって、卒FIT太陽光は重要な電源であり、 ニーズに応える新たなビジネスや新たな価値の提案に繋げる機会としても重要である。

国内の消費者の意識変化

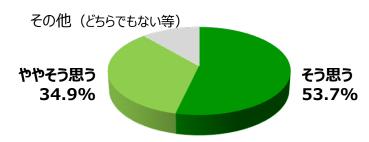
日本で使うエネルギーとして太陽光が適している

という考えに約8割の方が肯定的



エネルギーを生み出す時に環境を損なってはならない

という考えに約9割の方が肯定的



CO2排出量実質ゼロの電力小売メニュー例

「地球の未来を考えて電気を選ぼう」

再生可能エネルギーで作られた電気と非化石証書により、 CO2排出量が実質ゼロとなる「E-ZERO」と電気料金がおトクになる「E-SHARE」をご用意。 毎日電気を使いながら、環境に貢献できます。





※:大阪ガス「スタイルプランE-ZERO」

1-2. 新電力の卒FIT買取における課題

- 卒FIT対象者の個人情報は、大宗を旧一電小売(~2016年度)が保有しており、FIT終了タイミングを含め個人情報を保有しない新電力にとっては効果的なアプローチが困難。
- 全需要家が対象となる小売全面自由化ではマスPRなども有効だが、時期・対象を特定できない卒FIT対象者へ新電力が効果的にPRする手段は現実的に存在しない。

新電力は卒FIT対象者の特定が困難

新電力がとりうるPR手法の比較

旧一電小売

卒FIT対象者への ピンポイント提案が可能 卒FIT対象者数 : 約 3 万件/月^{※1} 電力小売の需要家件数:約 6,253 万件^{※2}



マスPR (TV CM等)

対象が少なく費用対効 果が悪いため長期継続 は困難

DM・チラシ全戸配布

航空写真での調査

対象者・卒FIT時期の 特定に<mark>多額の費用</mark>が必 要かつ精度も低い

てるし、意士 胆目

卒FIT対象者による 能動的なアクセス待ち

Tel·訪問

Webサイト

新電力

どの家の太陽光のFIT買取がいつ終了するかわからない

※1:全国の2019年11月~2023年末(50ヶ月間)の卒FIT対象者は累積165万件(出典:再エネ大量導入・次世代電力NW小委員会(2018年9月12日)資料3)

※2:全国の2016年3月の一般家庭等の通常の契約口数(出典:電力・ガス基本政策小委員会(2018年7月6日)資料3-1)

1-3. 卒FIT対象者の買取先選択における情報認知

- 卒FIT対象者が特に意思表示しない場合には旧一電による買取が継続され、セーフティーネットとなる措置がとられている。
- 一方で、新電力からも様々な買取メニューが公表されており、これらの情報へ容易にアクセスできるようにすることは、卒FIT対象者が適切な買取先を選択するうえで重要である。

FIT買取契約要綱 (小売買取)

7 受給契約の成立および契約期間 (略)

八 (略)

なお、この場合で、契約期間満了に先だって発電者または当社から別段の意思表示がないときは、受給契約は、この要綱に定める再生可能エネルギー買取制度の対象以外の契約として、満了日の翌日から満了日の翌日が属する年度(4月1日から翌年の3月31日までの期間をいいます。)の末日まで継続されるものといたします。

※:東京電力エナジーパートナー: 再生可能エネルギー 発電設備からの電力受給に関する契約要綱 (2019年4月1日実施)より抜粋

> 意思表示のない場合 旧一電が継続して買取

各社の買取単価例 (税込)

旧一電各社	7~9円/kWh※1,2
エネット	7.2~16円/kWh※2,3
東急 パワーサプライ	10.9円/kWh※3
ならコープ	10~12円/kWh※3
JXTGエネルギー	8~11円/kWh※2
Looop	6~7円/kWh以上※3
出光興産	7.5~8.5円/kWh※2
大阪ガス	8.5~9.5円/kWh※3

卒FIT対象者の情報認知例

①資工庁HPに アクセス



②買取事業者、買取エリアを確認





③買電事業者のHP に1社ずつアクセス 電気の買い取りた





④各社の買取単価を確認、比較

※1:買取サービスのみを契約する場合の単価

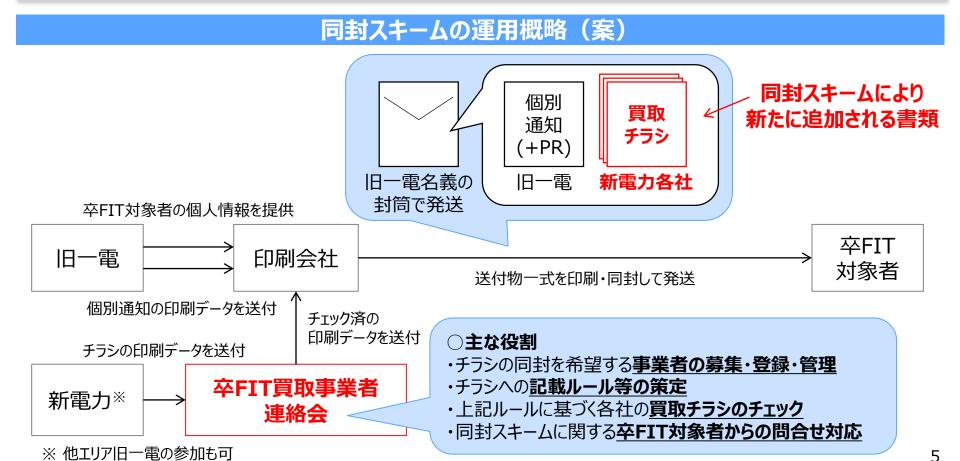
※2:エリアによって買取単価は異なる

※3:単価適用条件として、小売契約や他サービスへの加入、機器購入等を要する場合あり

FIT終了を迎えるタイミングで 様々な買取メニューを容易に比較できる方法が必要

2. 個別通知への新電力の買取情報の同封スキーム

- 卒FIT対象者が様々な買取情報を容易に比較できるよう、すでに送付が始まっている旧一電の個別通知へ新電力の買取情報を同封するスキーム(以下、同封スキーム)について、旧一電各社に対し提案。
- 同封スキームの効率的な運営および卒FIT対象者の利益保護のため、「卒FIT買取事業者」連絡会」(以下、連絡会) を設立予定。



3-1. 同封スキームにおける留意点

- 同封スキームで<u>想定される懸念点</u>への対応を検討中。
- ◆特に、<u>消費者保護</u>や個人情報保護法の遵守について慎重な対応が必要。併せて、参加する 各社間の公平性や、既に実施している個別通知の円滑な運営にも配慮が必要。

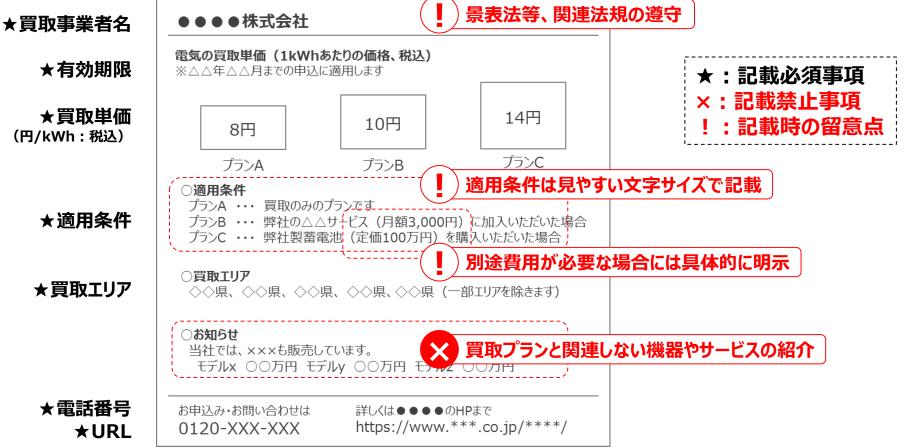
懸念点 留意すべきポイント ・同封されるチラシが消費者の誤解を招くような内容にならないこと 消費者の保護 ・卒FIT買取から逸脱するような内容にならないこと ・旧一電および新電力双方が、個人情報保護法等を遵守して 個人情報の保護 運営されていること ・すべての新電力および旧一電が公平に参加できること 参加する各計間の **公平性** ・事務局運営費用や印刷費用の負担が公平に配分されていること 既に実施している ・既に実施されている個別通知の運営を妨げないこと ・同封スキームに伴う追加コストは新電力が負担すること 個別通知への影響

3-2. 消費者の保護について

● 消費者に誤解を与えたり、消費者が十分に認識せずに高額商品を購入してしまう等のトラブルを防止するため、チラシの記載内容に一定の制約を設け、連絡会がチェックする。

同封するチラシ※のイメージ(案)

※ 参加社数が多い場合、視認性を重視して、掲載形態を変更する可能性あり

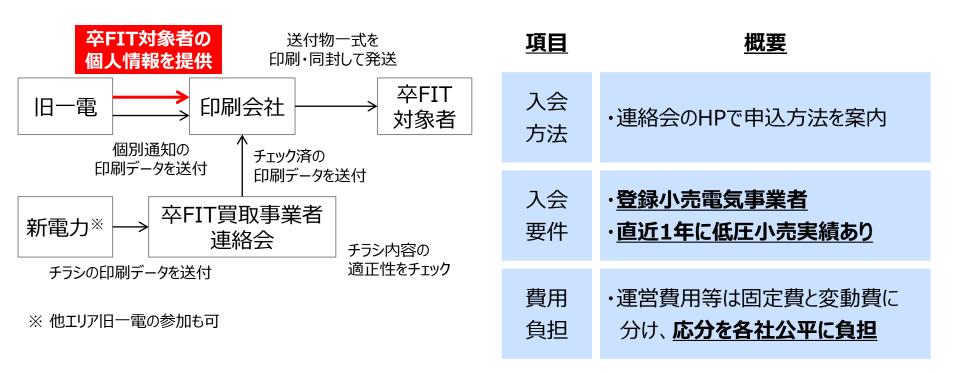


3-3. 個人情報の保護、参加する各社間の公平性について

- 新電力各社や連絡会は卒FIT対象者の個人情報を扱わない。
- 新電力各社より広く入会を受け付け、公平な費用負担とすることで公平性に配慮。

卒FIT対象者の個人情報の流れ(案)

入会方法·要件、費用負担(案)



新電力は印刷データを送付するのみで 卒FIT対象者の個人情報を扱わない

3-4. 既に実施している個別通知への影響について

封筒で発送

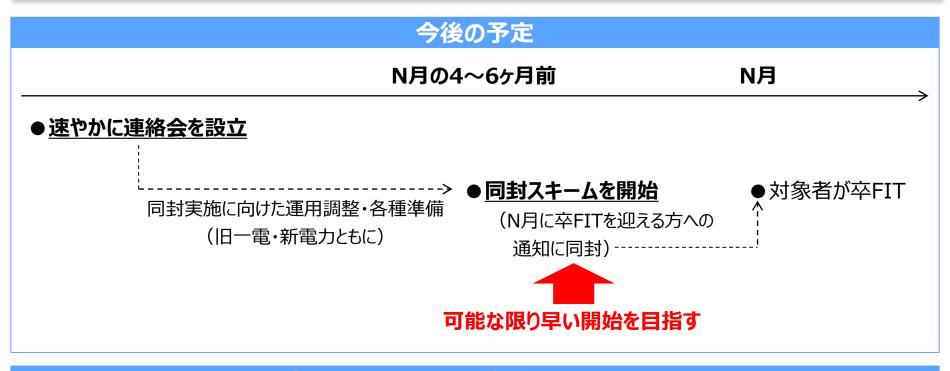
■ 同封にあたっては、現在実施中の個別通知の運用への影響に最大限配慮。

個別通知発送における変更点 項目 現在 同封スキーム(案) 電各社の供給エリア単位で ①発送単位・名義 ·同左 旧一雷名義で発送 ・個別通知を封入可能なサイズ ・原則、現在のサイズおよび送料で発送 ②封筒サイズ・送料 および送料で発送 ・変更が生じた場合差分費用を新電力が負担 ・枚数はA4両面3枚を上限 ③追加書類 ·追加書類の印刷·封入費用は新電力が負担 ①発送単位·名義 ②封筒サイズ・送料 ③追加書類 個別 個別 買取 通知 通知 チラシ (+PR) (+PR)旧一電名義の 旧一電 旧一電名義の 電 新電力各社 旧

封筒で発送

4. 今後の予定と事後検証のお願い

- 今後、**速やかに連絡会を設立**し、旧一電・新電力間での運用調整を進め、両者の準備が整い次第、可能な限り早く同封スキームを開始することを目指す。
- 同封スキームの実効性については、当委員会でも引き続き検証をお願いしたい。



卒FIT買取に関する事後検証のお願い

○同封スキームの実効性確認のため、**卒FIT買取の実態について適宜フォローをお願いしたい**

以上